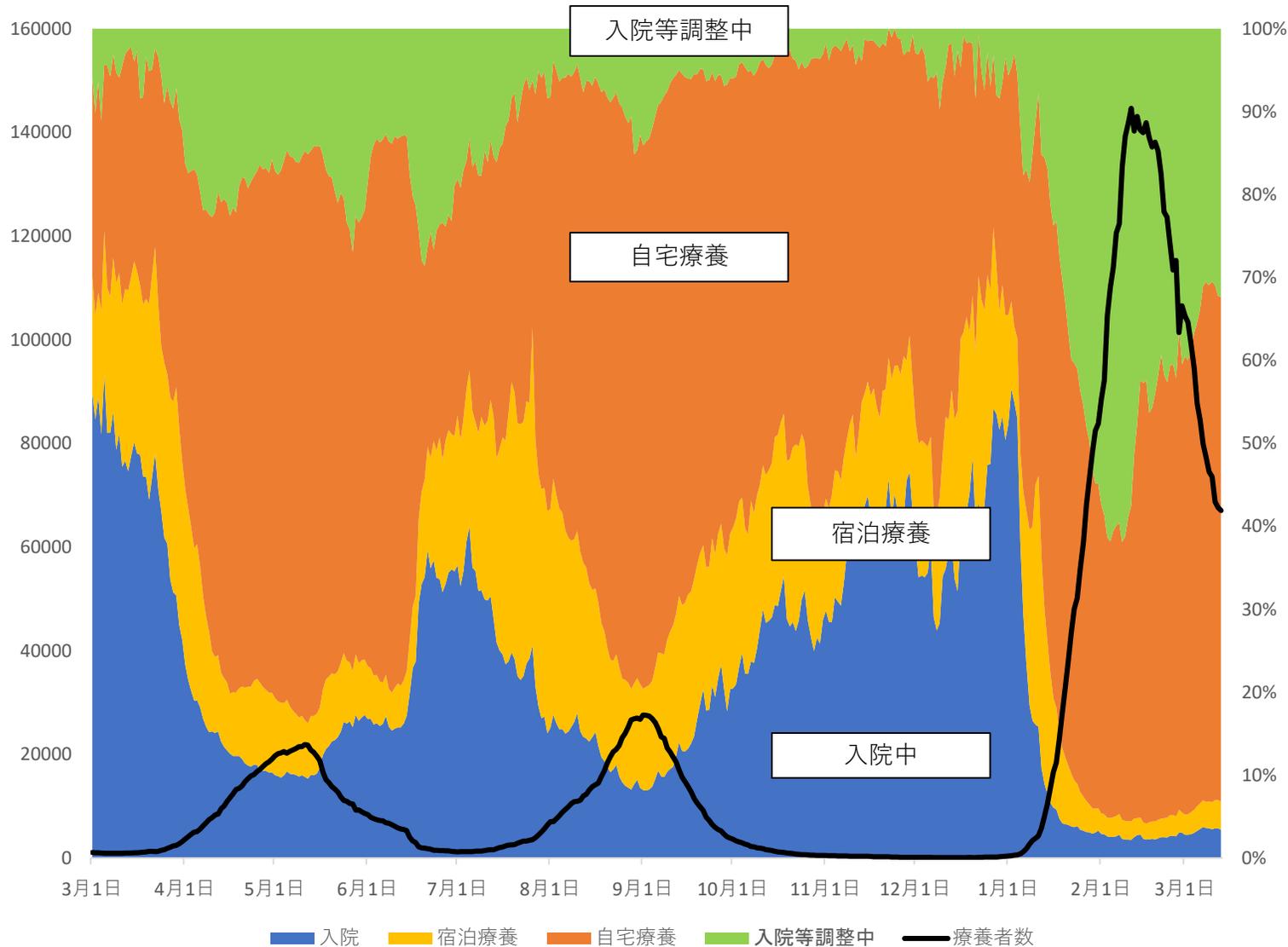


- | | | |
|---|-----------------|---------|
| 1 | 入院・療養状況 | P 2 ~10 |
| 2 | 重症・死亡例のまとめ | P11~18 |
| 3 | 高齢者施設等のクラスターの状況 | P19~22 |

1 入院・療養状況

入院・療養状況（3月13日時点）

◆ 入院率は、3月13日時点で3.4%と改善傾向。



	第四波 (5/11)	第五波 (9/1)	第六波 (2/11)	第六波 (3/13)
入院等調整中	14.7%	14.1%	57.6%	32.3%
自宅療養	68.6%	65.5%	38.0%	60.8%
宿泊療養	6.8%	12.2%	2.2%	3.4%
入院中	9.8%	8.2%	2.2%	3.4%
療養者数	21,900人	27,587人	144,639人	67,024人

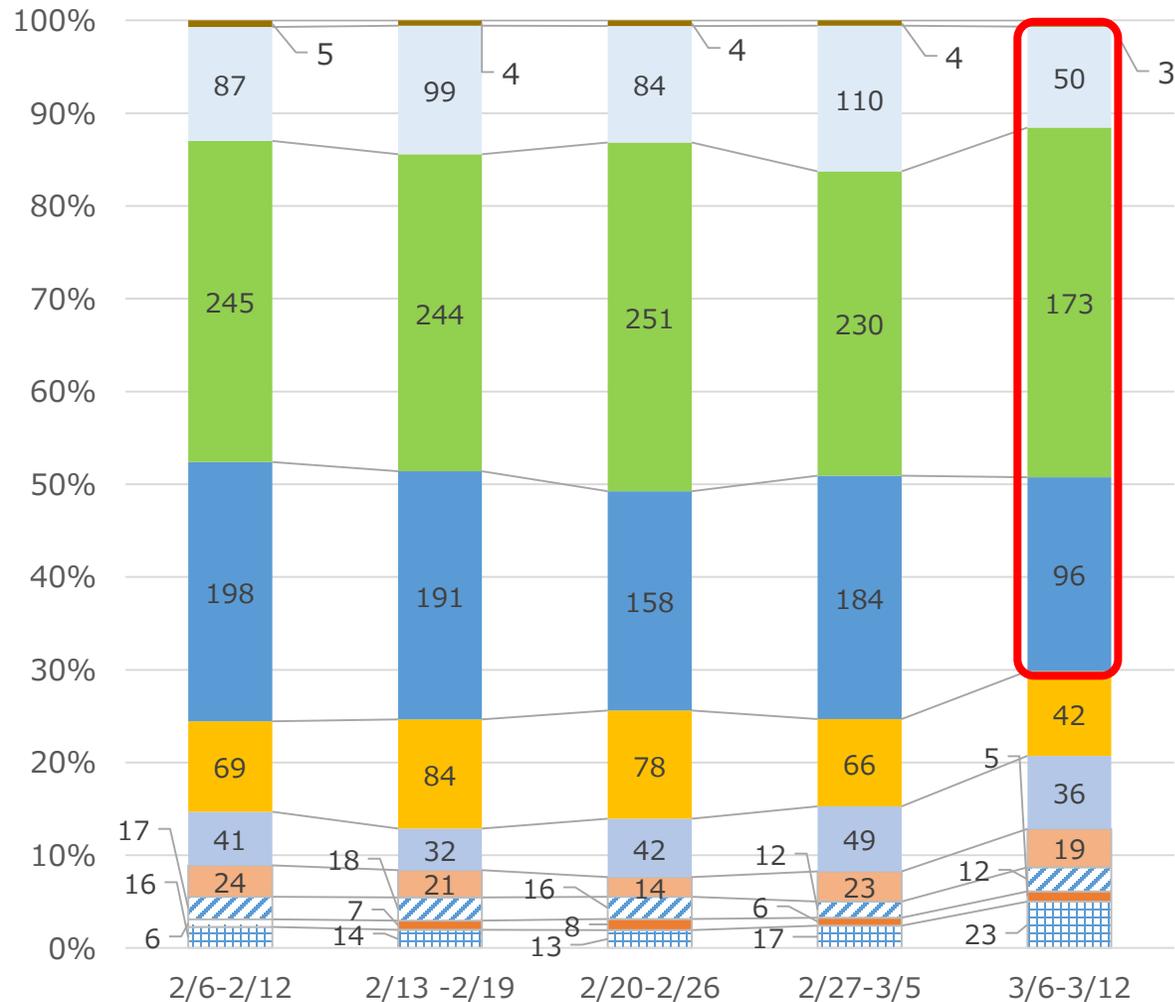
第四波、第五波、第六波の2/9は、最大療養者数となった日
第六波の数値は、大規模医療・療養センターを記載せず。

※ 1月5日に患者の全員入院対応。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し

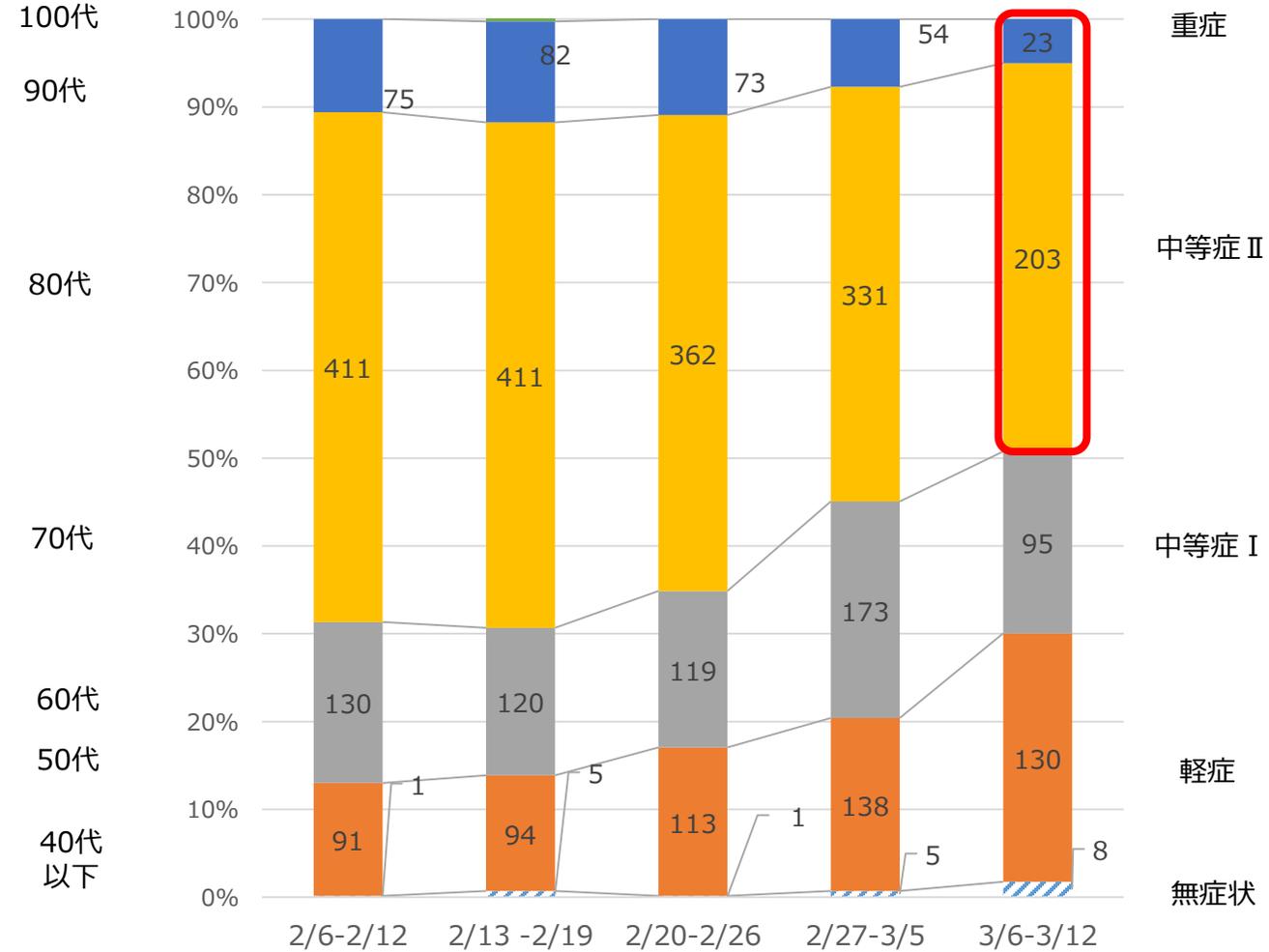
入院調整時の入院患者の年代割合や症状

- ◆ 入院調整時の入院患者の直近1週間の年代割合は、70代以上が占める割合がやや減少し、全体の約7割。
- ◆ 症状としては、中等症Ⅱ以上が減少し、全体の約5割。

入院調整時の入院患者の年代別割合（2/6～3/12）



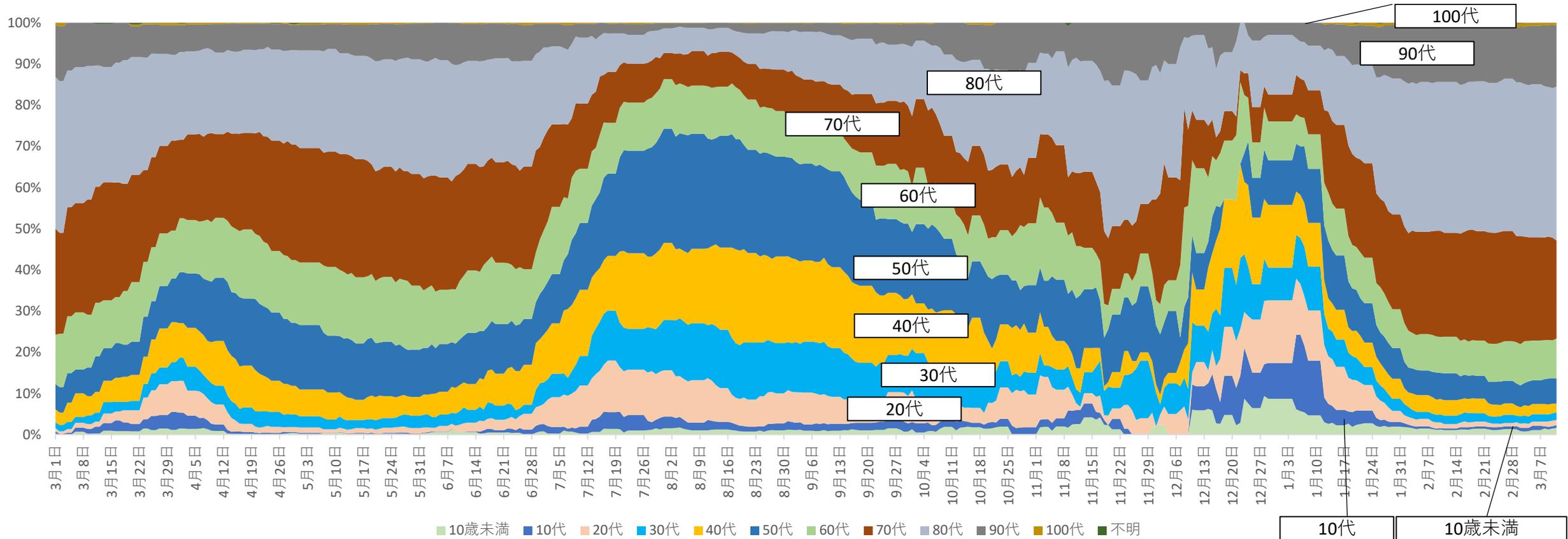
入院調整時の入院患者の症状（2/6～3/12）



※症状は入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある。※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。

軽症中等症受入医療機関における入院患者数の年代別割合（3月11日時点）

◆ 3月11日時点で、軽症中等症入院患者のうち、70代以上が8割弱を占める。



	第四波(5/12)	第五波(9/2)	第六波 (3/11)
60代未満	23.3%	66.3%	13.6%
60代以上	76.7%	33.7%	86.4%
(うち、70代以上)	(60.4%)	(23.0%)	(76.7%)

※ 1月5日に患者の全員入院対応、1月7日に入院・宿泊療養対象を見直し

第四波、第五波は、最低入院率となった日

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症・軽症中等症】

◆ 病床使用率は57.7%（大阪モデルの赤信号（非常事態）から黄信号（警戒）への移行の目安は、7日間連続50%未満）。

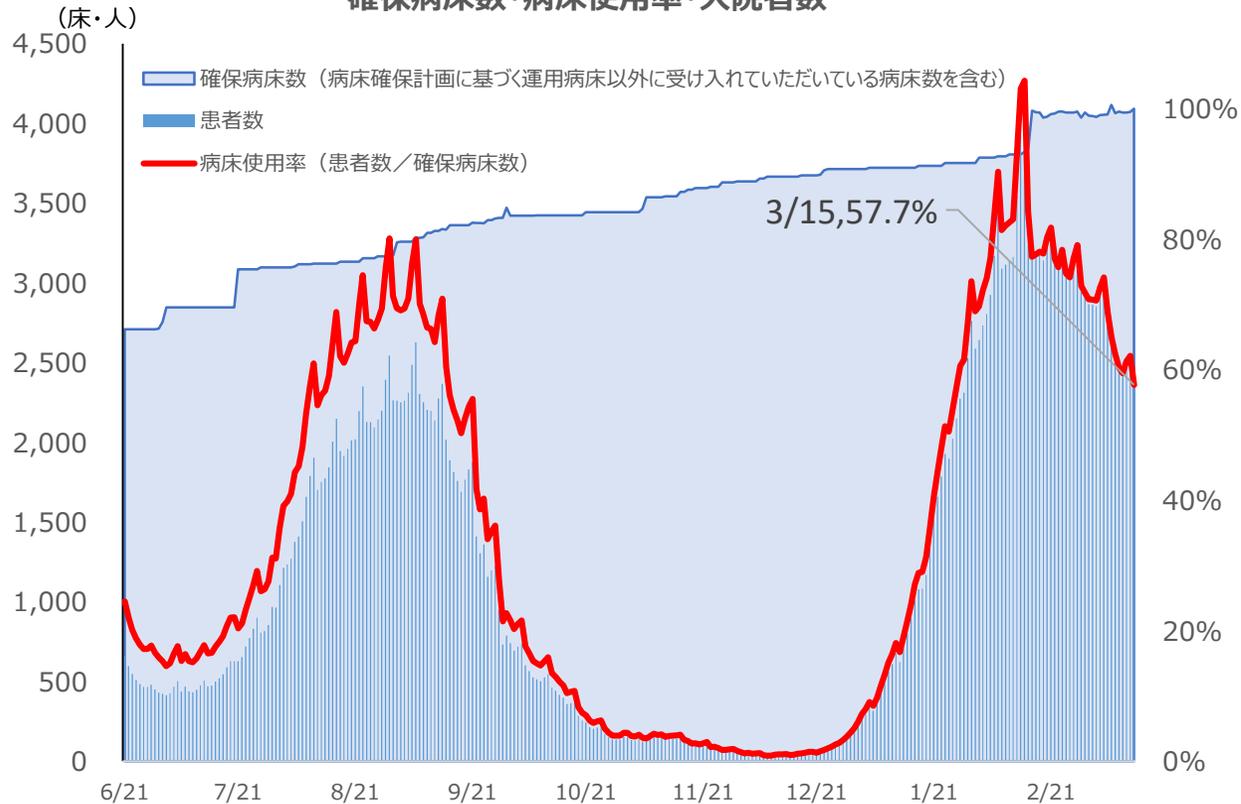
● 確保病床と使用率

3月15日現在 **病床使用率57.7%**

病床数 4,092床 入院患者数 2,361人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数166床を含める
これら病床を病床数に含まない場合、60.1%

確保病床数・病床使用率・入院者数



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床運用率は減少傾向にあるが、その他疾病で重症病床における入院加療中の患者数を含めると54.0%で依然、高い。

● 確保病床と使用率

3月15日現在 **病床使用率25.5% (34.7%)**

病床数 623床 入院患者数 159人 (216人)

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数11床を含める

※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数57人を含めた場合の使用率と患者数

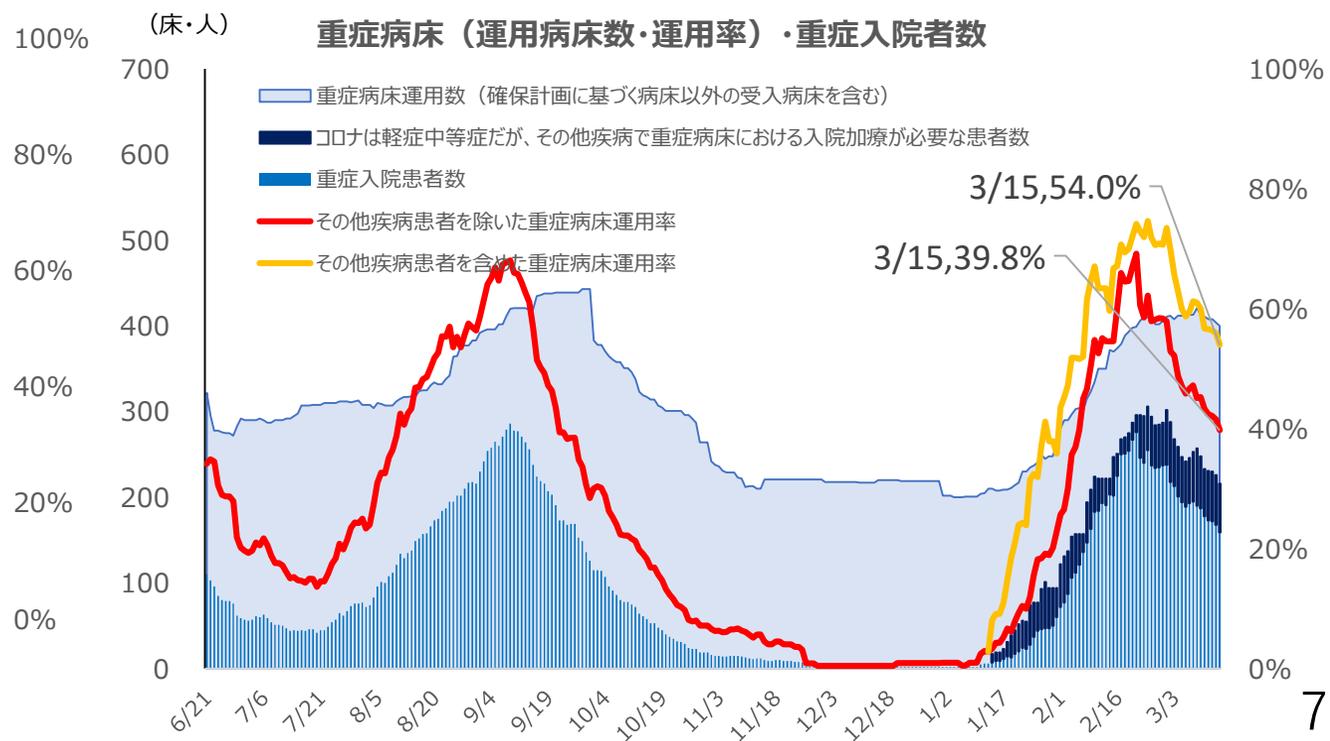
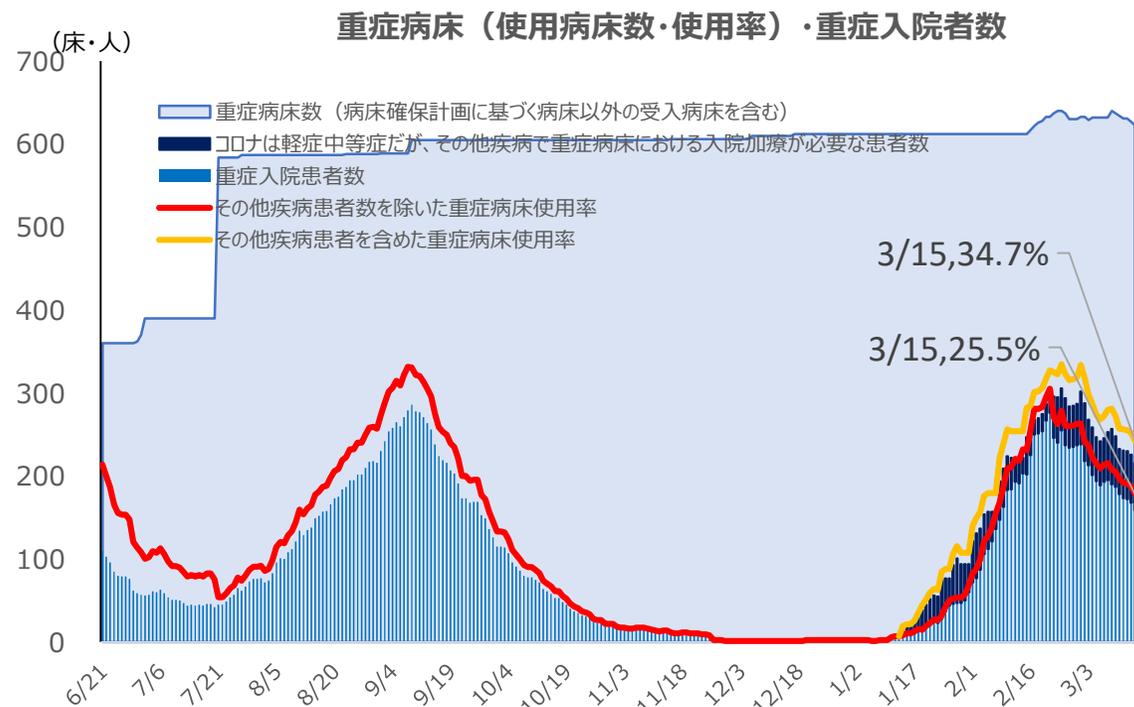
※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数4人 (計 重症者数163人)

● 運用病床と運用率

3月15日現在 **病床運用率39.8% (54.0%)**

運用病床数 400床 入院患者数 159人 (216人)

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

◆ 軽症中等症病床は使用率、運用率ともに減少傾向にあるが、依然、6割近くと、ひっ迫した状態が続いている。

● 確保病床と使用率

3月15日現在 **病床使用率63.5%**

病床数 3,469床 入院患者数2,202人

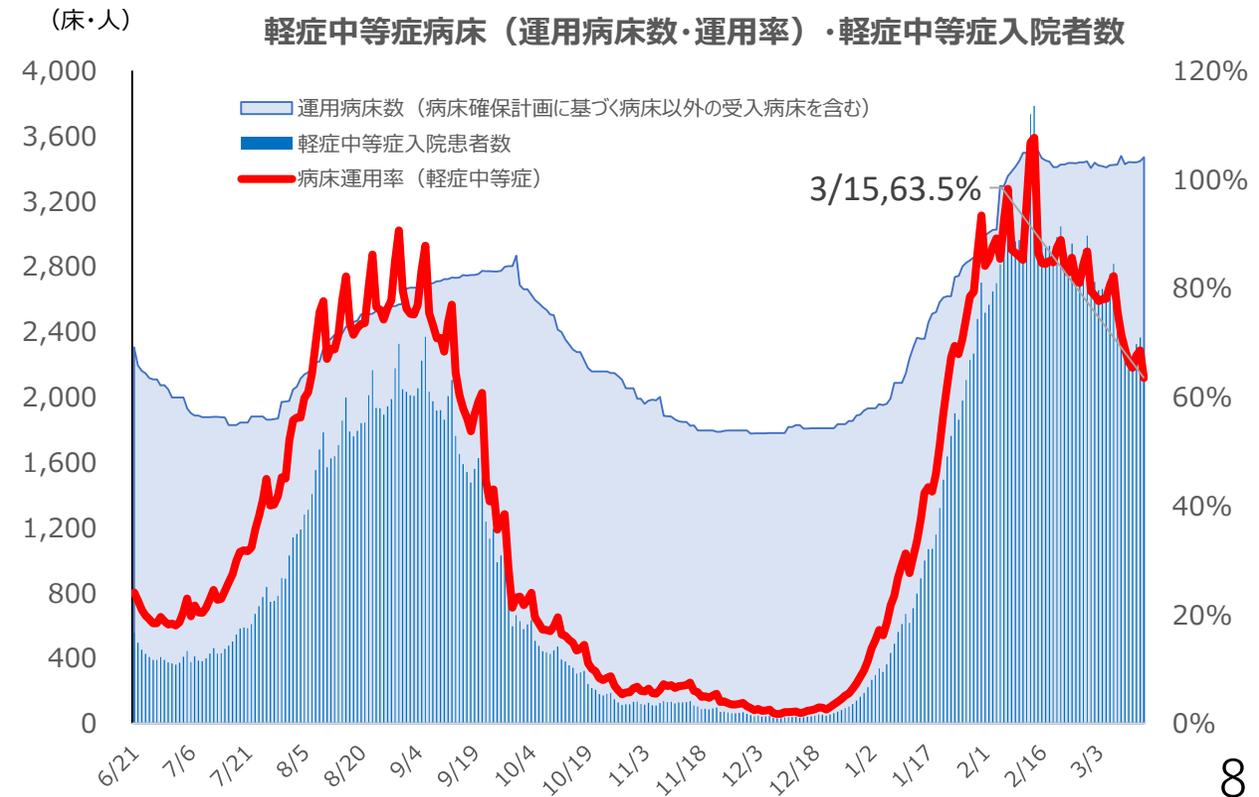
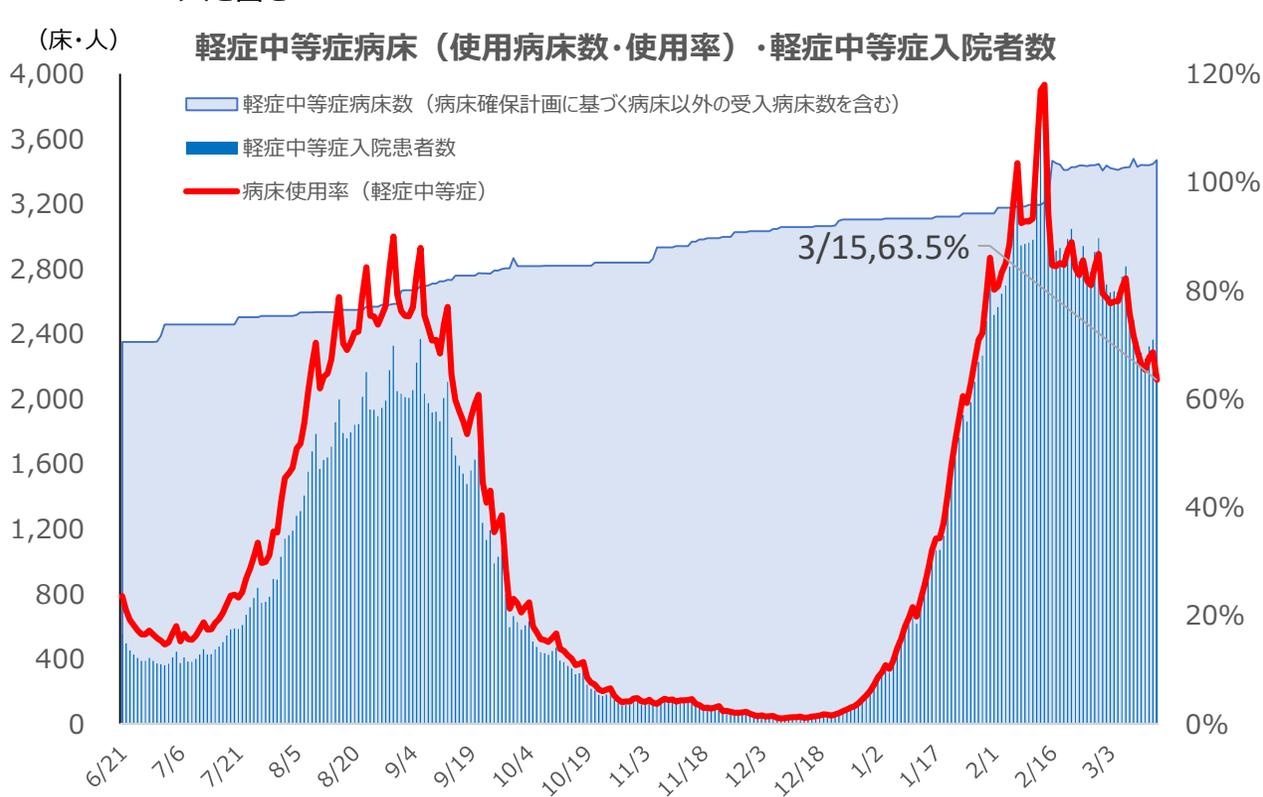
- ※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数155床を含める
- ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数57人を含める。含めない場合は61.8%。
- ※対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数4人を含む

● 運用病床と運用率

3月15日現在 **病床運用率63.5%**

運用病床数 3,469床 入院患者数2,202人

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

◆ 宿泊療養施設居室使用率は16.9%、運用率は20.2%。

◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は、57,000人超。

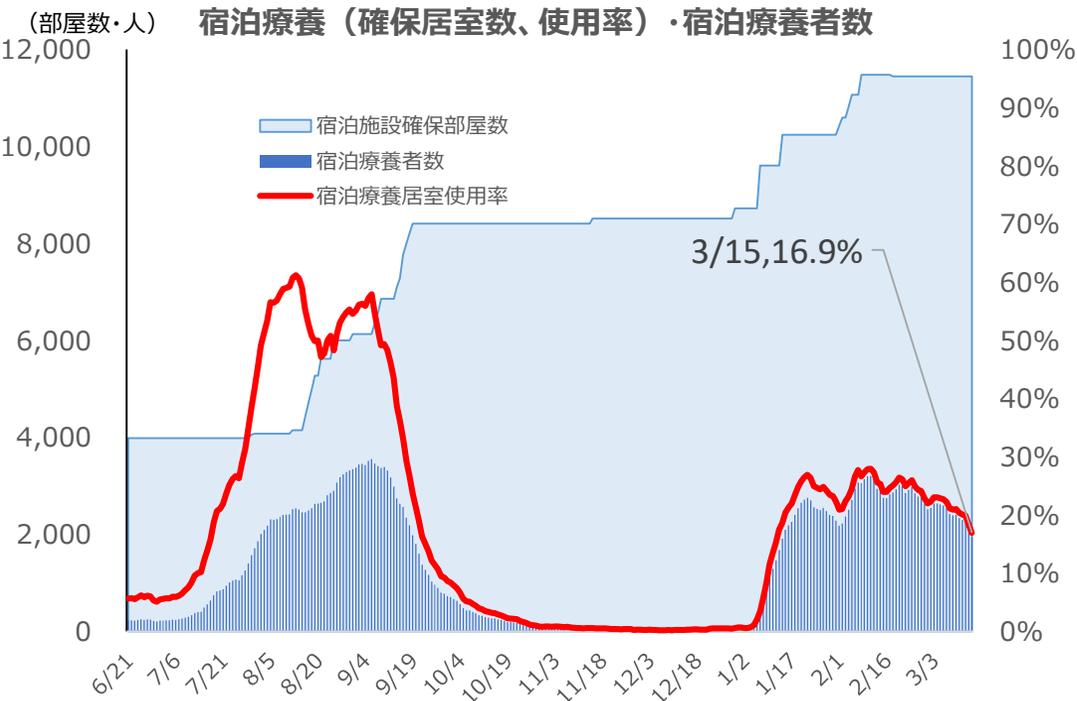
● 宿泊療養施設使用状況

3月15日現在 **使用率16.9%**

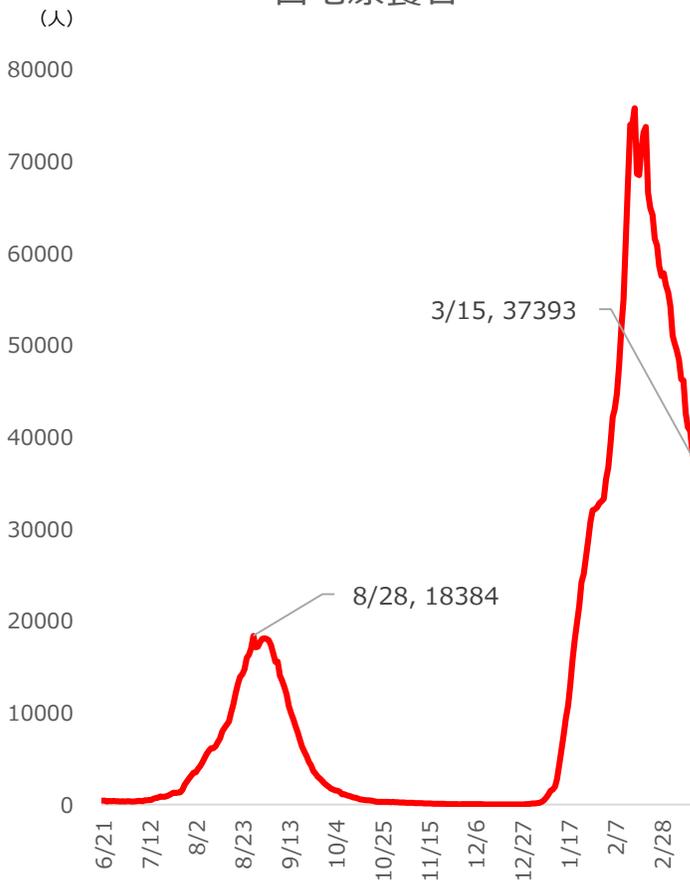
居室使用数11,446室 療養者数 1,939人

運用率20.2%（運用居室数 9,600室）

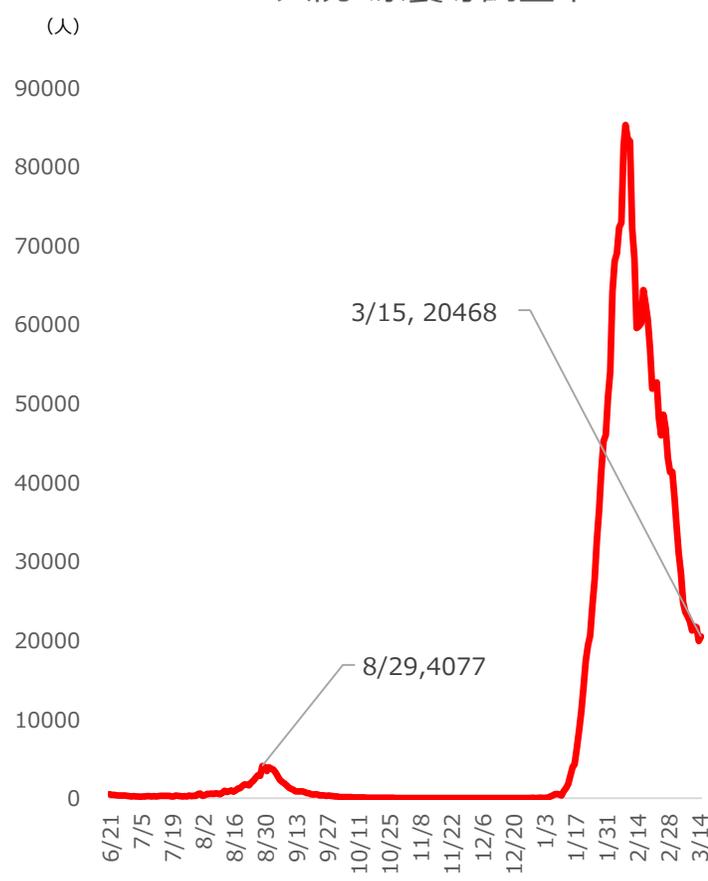
● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



自宅療養者



入院・療養等調整中



宿泊療養施設のうち、臨時医療施設（150室）における療養者数は32人。

大阪コロナ大規模医療・療養センター-3/15時点 使用率5.3%（53/1,000）、運用率6.4%（53/830）

うち、中等症患者用運用病床（30床）における中等症患者数は2人。

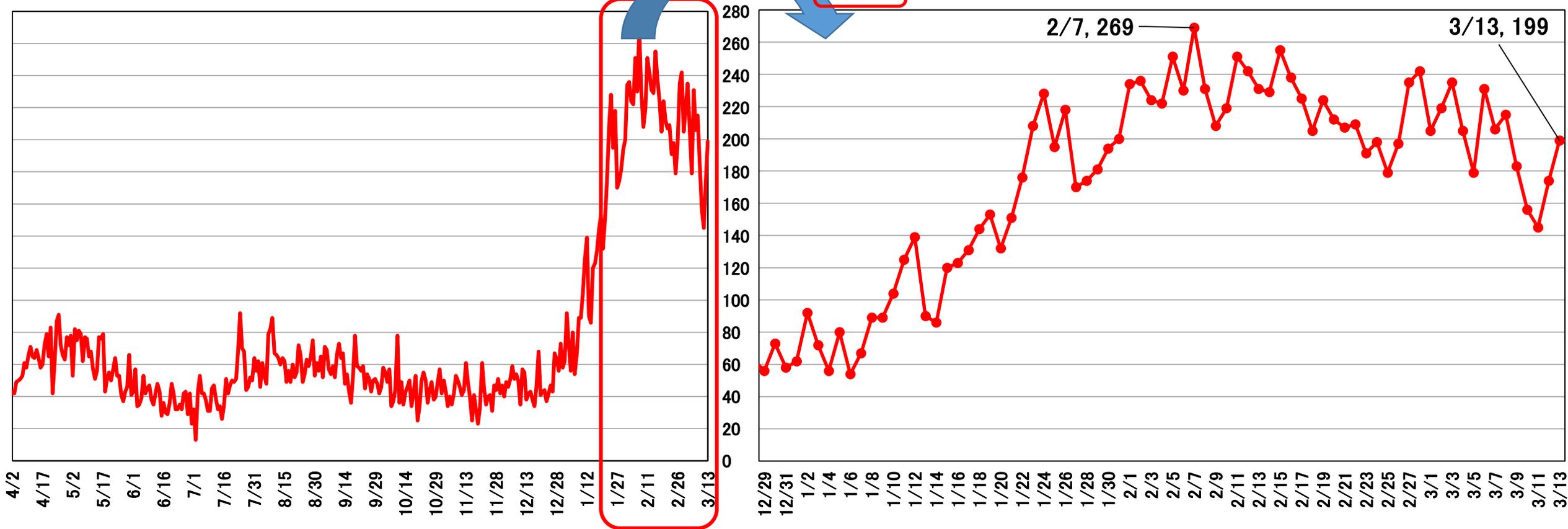
一般救急患者の搬送困難事案件数

◆ 府内の救急患者の搬送において、搬送困難事案(※)の件数は依然高水準であるが、一般救急医療のひっ迫状況は改善傾向。

(※)「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（第四波以降）

拡大 大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（年末以降）



※府内の救急告示医療機関における院内感染や発熱外来受診患者の増加に伴い、救急診療制限等が生じ、搬送困難事案件数が増加しているものと考えられる。そのほか、新型コロナ患者の受入れや発熱外来の体制の確保等、診療体制の変更（人員配置等）による影響も考えられる。

2 重症・死亡例のまとめ

年代別重症化率の推移（陽性判明日別）（令和4年3月13日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

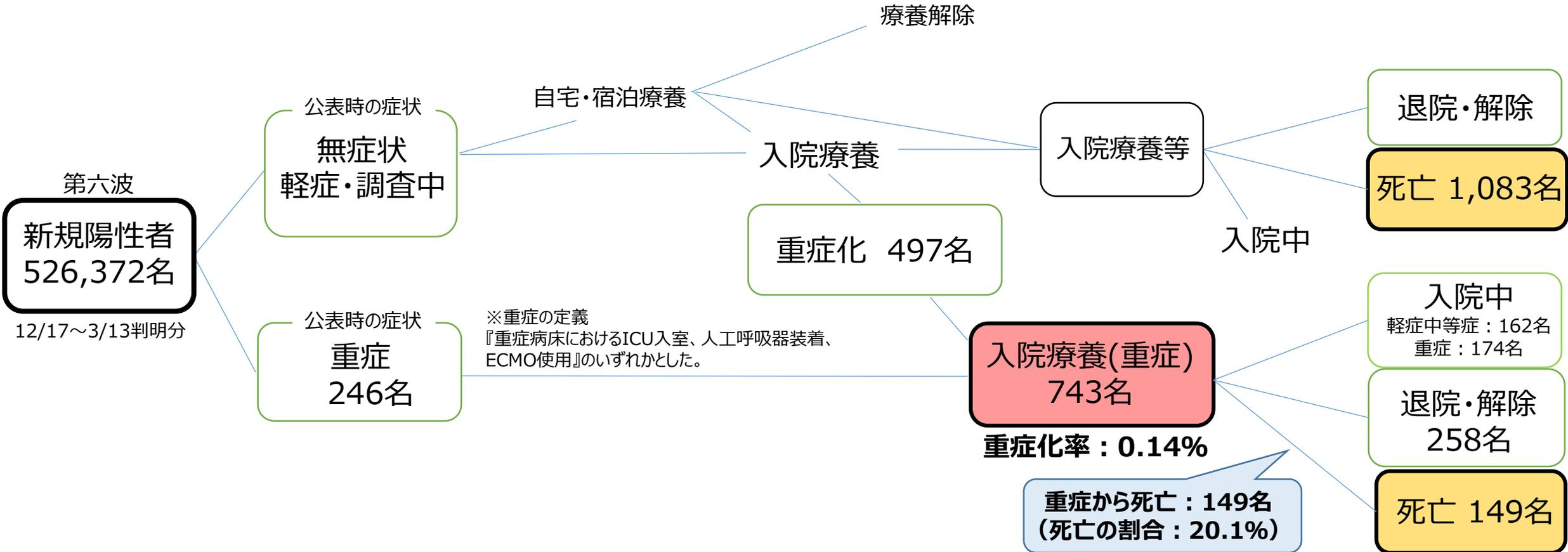
重症化率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（3/13時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	839	0	0.0%	3704	1	0.0%	6629	2	0.0%	22424	3	0.0%	159500	12	0.01%
20・30代	654	7	1.1%	4420	3	0.1%	11733	16	0.1%	19778	61	0.3%	44077	99	0.2%	163287	13	0.01%
40・50代	564	36	6.4%	2207	52	2.4%	9845	184	1.9%	15845	494	3.1%	26463	554	2.1%	128491	95	0.07%
60代以上	489	103	21.1%	1805	177	9.8%	10782	947	8.8%	12950	1200	9.3%	7821	368	4.7%	74153	623	0.84%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	526372	743	0.14%

※重症化率は3月13日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

【第六波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年3月13日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/3/13判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波
		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 3/13		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 3/13
大阪府	729,702	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	526,372	4,296 (0.6%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,539 (2.8%)	358 (0.4%)	1,232 (0.23%)
全国	5,708,148	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	3,983,739	26,021 (0.5%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	3,973 (0.4%)	7,653 (0.19%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない。全国は厚生労働省公表資料（3/13の国内の発生状況）より集計。

※重症率及び死亡率は3月13日判明時点までの重症及び死亡者数に基づき。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

【第四波以降】重症者のまとめ（令和4年3月13日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

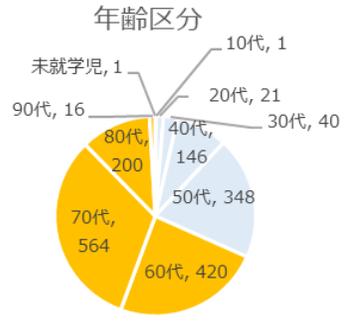
第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
重症者数（※）	1,757
死亡	399
退院・解除	1,358
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

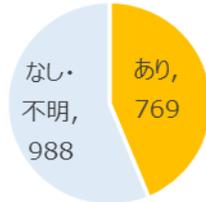
※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が23例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.9%(1,694/28,795)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.3%(1,200/12,950)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,757/55,318)



基礎疾患



平均年齢：60.9歳
 60代以上の割合：68.3%
 70代以上の割合：44.4%
 80代以上の割合：12.3%

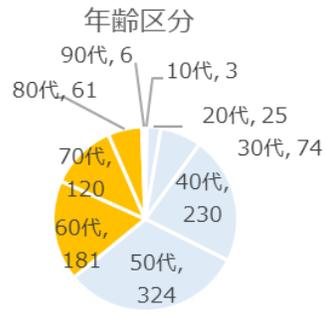
第五波（6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
重症者数	1,024
死亡	142
退院・解除	882
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

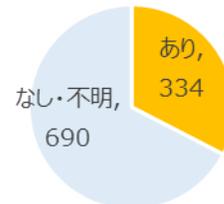
※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：2.7%(922/34,284)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.7%(368/7,821)
 全陽性者数に占める重症者の割合：1.0%(1,024/100,891)



基礎疾患



平均年齢：51.6歳
 60代以上の割合：35.9%
 70代以上の割合：18.3%
 80代以上の割合：6.5%

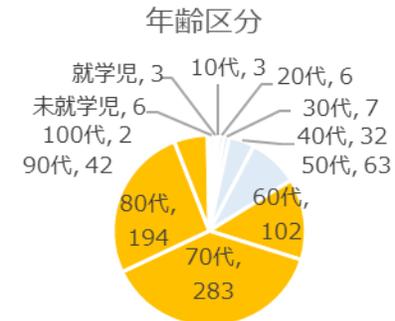
第六波（12/17以降）

新規陽性者数	526,372
(再掲)40代以上(割合)	202,644(38.5%)
(再掲)60代以上(割合)	74,153(14.1%)
重症者数	743
死亡	149
退院・解除	258
入院中（軽症）	162
入院中（重症）	174

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.4%(718/202,644)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.8%(623/74,153)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.14%(743/526,372)



基礎疾患



平均年齢：68.4歳
 60代以上の割合：83.8%
 70代以上の割合：70.1%
 80代以上の割合：32.0%

※重症率は3月13日判明時点までの重症者数に基づき。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

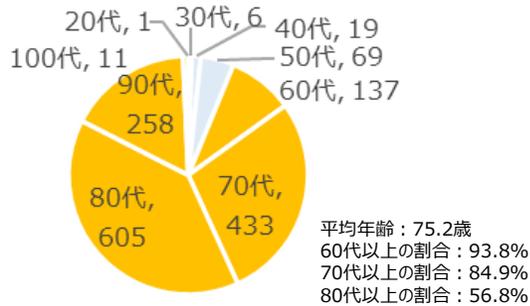
第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
死亡者数	1,539

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：5.3%(1,532/28,795)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：11.2%(1,444/12,950)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：2.8%(1,539/55,318)

年齢区分



基礎疾患



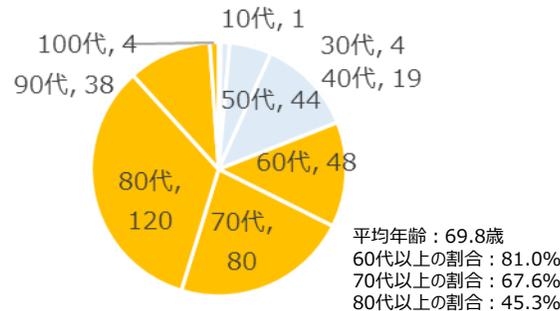
第五波（6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
死亡者数	358

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.0%(353/34,284)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：3.7%(290/7,821)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.4%(358/100,891)

年齢区分



基礎疾患



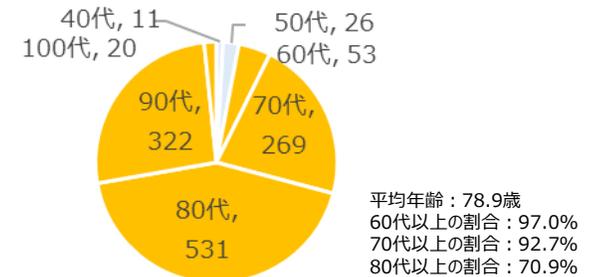
第六波（12/17以降）

新規陽性者数	526,372
(再掲)40代以上(割合)	202,644(38.5%)
(再掲)60代以上(割合)	74,153(14.1%)
死亡者数	1,232

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.6%(1,232/202,644)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.6%(1,195/74,153)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.23%(1,232/526,372)

年齢区分



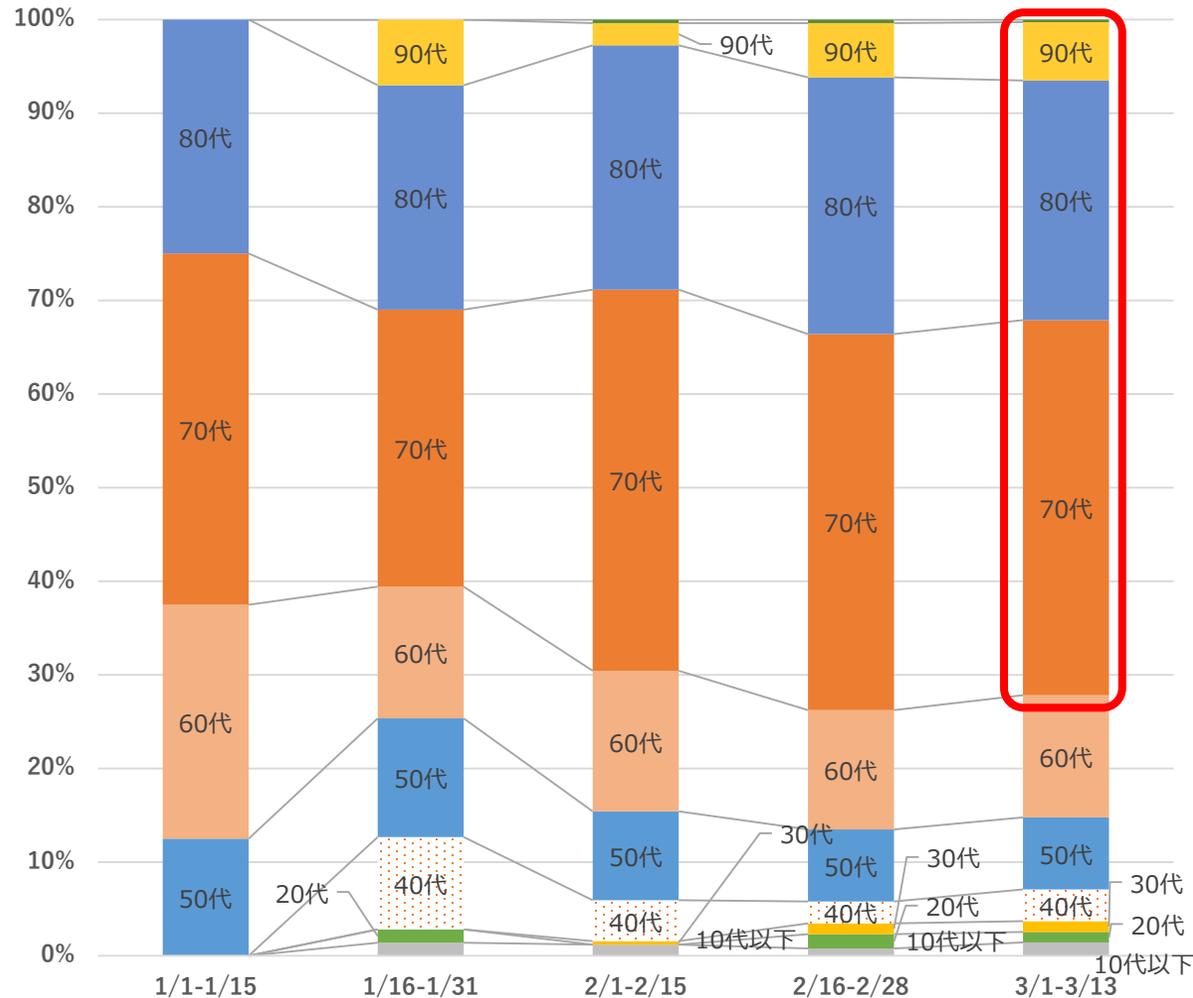
基礎疾患



年代別新規重症者の内訳（公表日別）（3月13日時点）

◆ 3月1日以降における新規重症者の年代別内訳は、70代以上が占める割合が7割を超過。

年代別新規重症者の内訳割合（1/1～3/13）



	第四波 (R3.3/1～ 6/20)	第五波 (R3.6/21～ 12/16)	第六波 (R3.12/17～)
新規陽性者数 累計	55,318人	100,891人	526,372人
新規重症者数	1,735人	1,024人	715人
30代以下	61人 (3.5%)	101人 (9.9%)	24人 (3.4%)
40・50代の 割合	491人 (28.3%)	553人 (54.0%)	96人 (13.4%)
60代以上の 割合	1,183人 (68.2%)	370人 (36.1%)	595人 (83.2%)
(うち、70代 以上の割合)	768人 (44.3%)	188人 (18.4%)	494人 (69.1%)

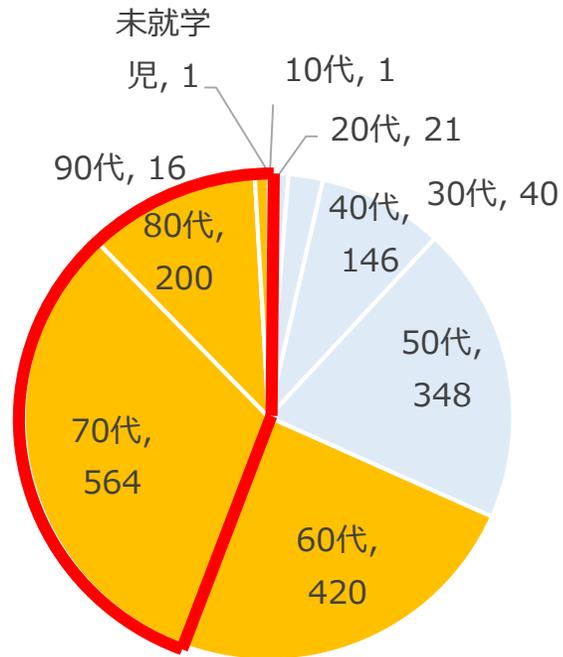
※新規重症者を公表日別に集計しているため、陽性判明日別に集計した各波の重症者数と人数が一致しない場合がある。
 ※第六波の各年代の割合は、3月13日時点までの新規重症者数に基づく。今後、新規重症者の推移により変動。

重症者の年代別内訳（第四波～第六波）

◆ 第六波においては、重症者に占める70代以上の割合が7割を超過。

第四波

3/1～6/20

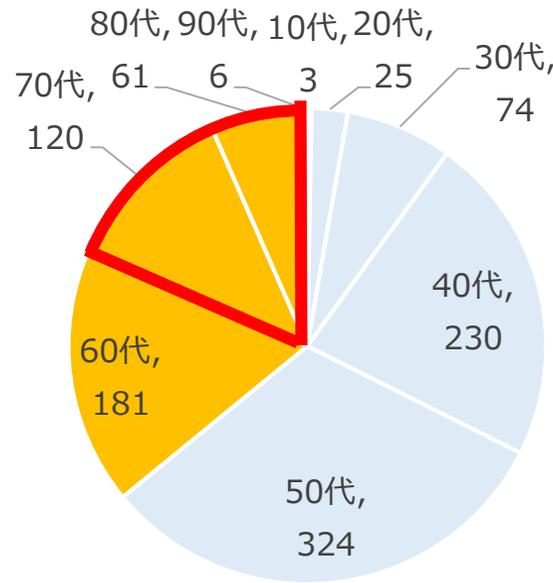


70代以上の割合：44.4%

平均：60.9歳

第五波

6/21～12/16

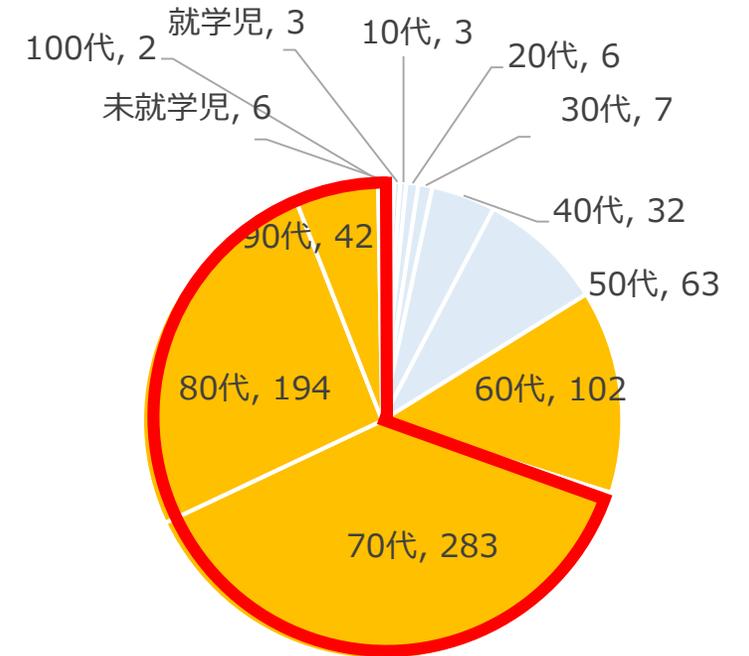


70代以上の割合：18.3%

平均：51.6歳

第六波

12/17～3/13



70代以上の割合：70.1%

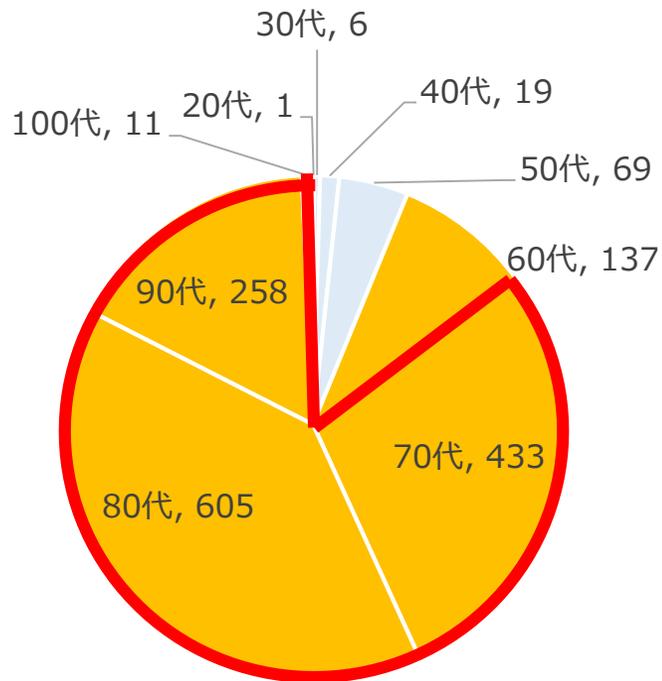
平均：68.4歳

死亡者の年代別内訳（第四波～第六波）

◆ 第六波においては、死亡者に占める70代以上の割合が9割を超過。

第四波

3/1～6/20

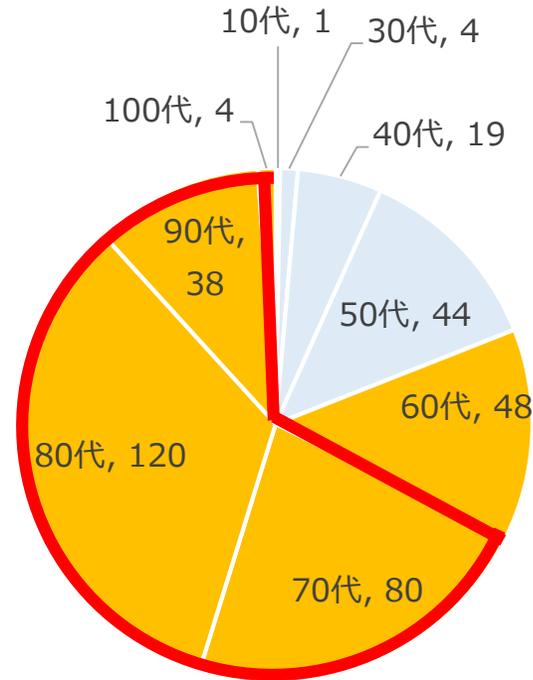


70代以上の割合：84.9%

平均：75.2歳

第五波

6/21～12/16

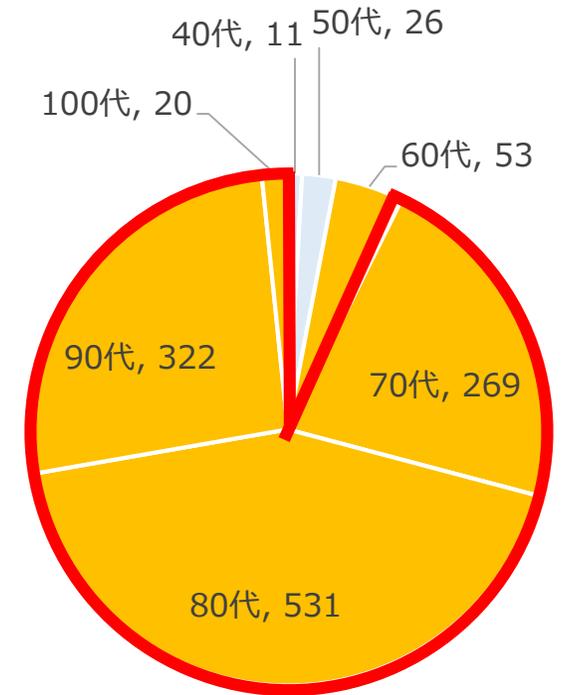


70代以上の割合：67.6%

平均：69.8歳

第六波

12/17～3/13



70代以上の割合：92.7%

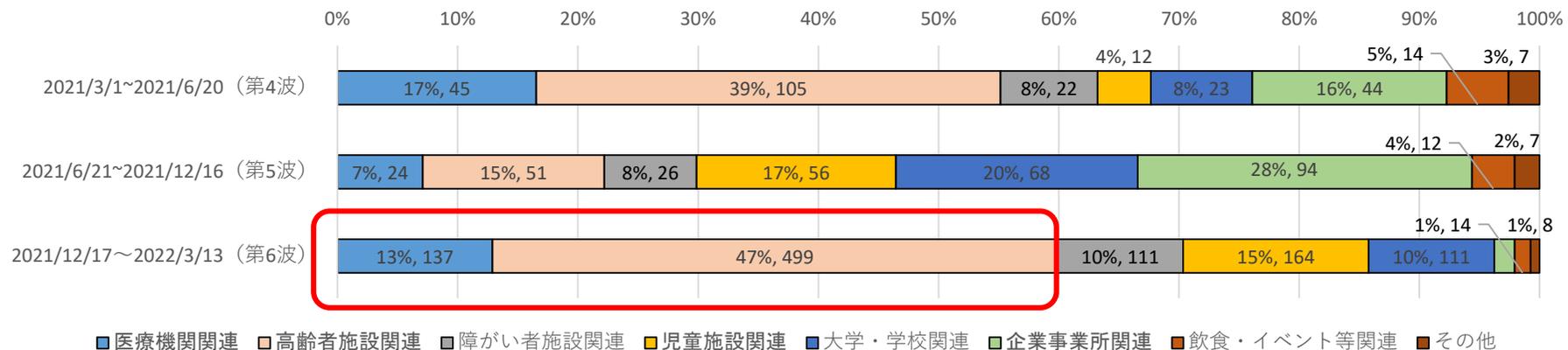
平均：78.9歳

3 高齢者施設等のクラスターの状況

第四波～第六波のクラスター状況【割合】

◆ 第六波においては、医療機関関連・高齢者施設関連で全体の約6割を占めており、施設数で636施設、陽性者数で11,941人（保健所から報告されたクラスターに基づく）

施設数（割合）



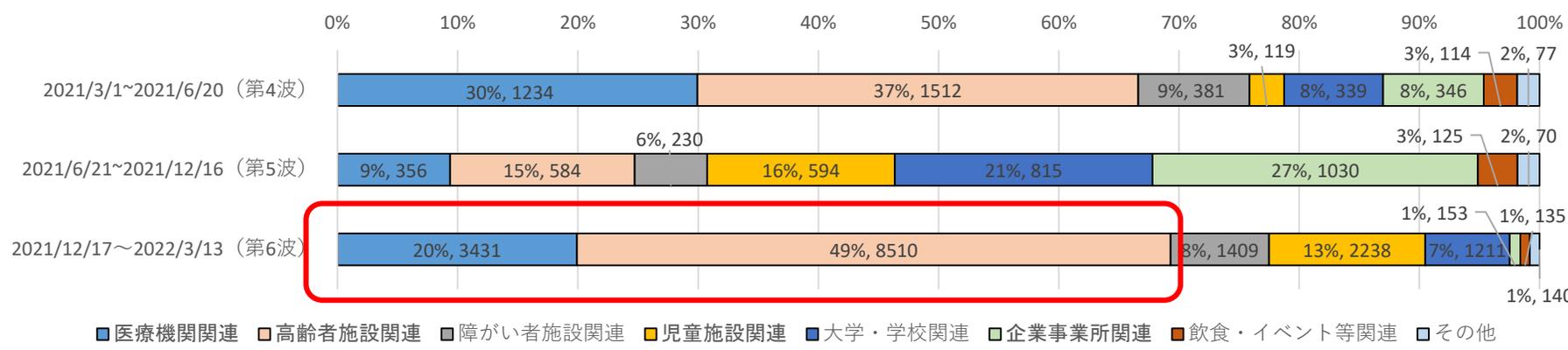
【医療機関関連】

	第四波	第五波	第六波
施設数	45	24	137
陽性者数	1234	356	3431

【高齢者施設関連】

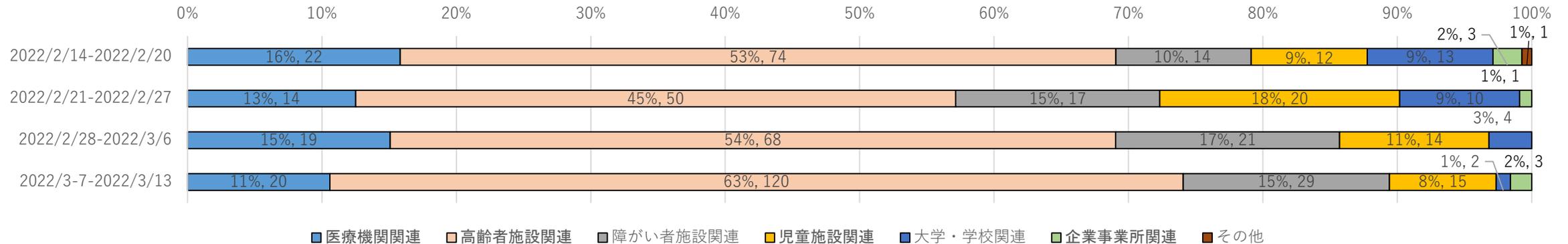
	第四波	第五波	第六波
施設数	105	51	499
陽性者数	1512	584	8510

陽性者数（割合）

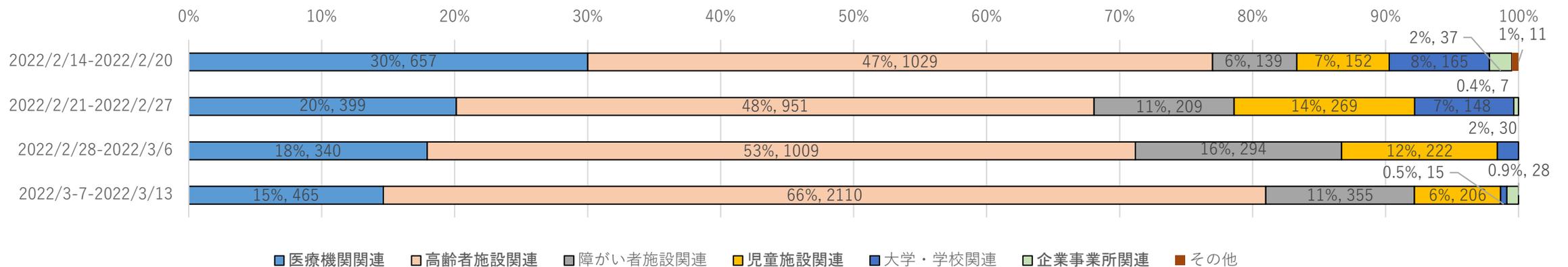


第六波のクラスター状況【割合】

施設数（割合）



陽性者数（割合）



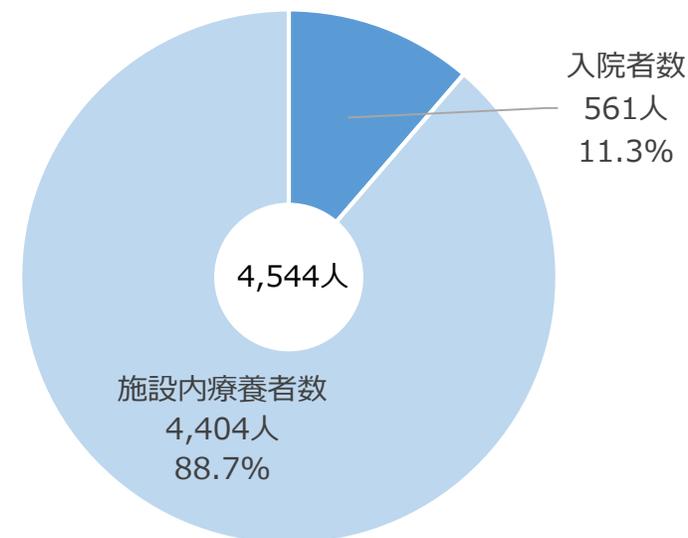
陽性者が複数発生している高齢者施設・障がい者施設（入所）での医療体制について

◆ 施設入所者の陽性者のうち、約9割が施設内で療養している。
この施設のうち8割強に連携医療機関等の医療介入があった。

公表クラスター以外も含めた陽性者複数発生施設データから分析：3月7日時点

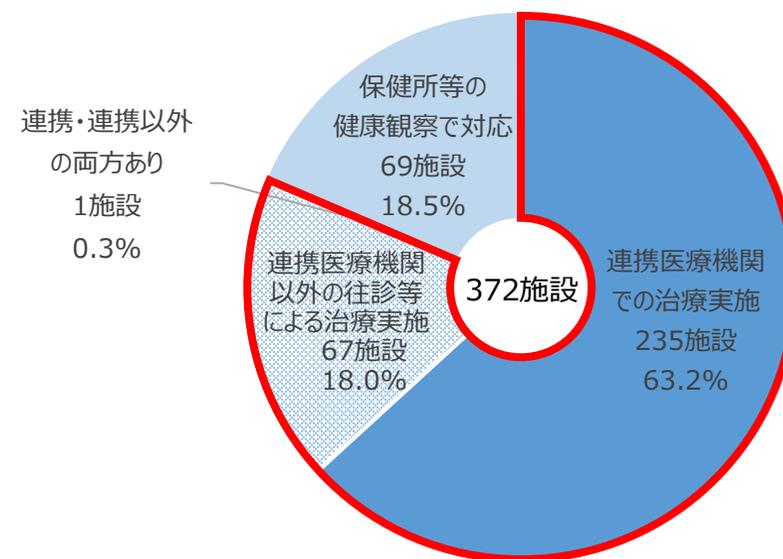
<入所者における陽性者数>

陽性者が複数発生している施設数	372施設 (うち保健所の健康観察372施設)	
	うち連携医療機関のある施設	319施設
入所者における陽性者	4,965人	
	うち入院者数	561人
	うち施設内療養者数	4,404人



<医療支援の状況>

施設数	医療支援の状況		
372施設	医療介入があった施設		
	235施設	連携医療機関での治療実施 施設数 (往診も含む)	235施設
		連携医療機関以外の往診等による治療実施 施設数	67施設
		連携医療機関、連携医療機関以外両方あり	1施設
医療介入がなかった施設 (保健所等の健康観察で対応)			
69施設	健康観察で療養中 (軽症で持参薬等で対応、療対象者がいないなど)		69施設



※保健所からの報告により作成（令和4年3月7日時点）。感染が収束した施設は含めていない。

※府内保健所に聞き取った内容であり、記入が不十分のものも含まれている。